提出期限:令和7年11月7日(金)

## 西諸地域入退院調整ルール運用状況調査票

医療機関名	ご記入日	令和7年	月	日	
ご連絡先電話番号	ご担当者名				

#### ■入退院調整ルールアンケートの目的

看護師等を中心とする医療機関スタッフとケアマネジャー等の協力のもと策定した 6 つのルールの取 組状況について実態・問題点等を把握し、よりよいルールブックに改善すること、またアンケートを通し て再度ルールブックを周知することを目的としています。

■あてはまる番号に○をご記入ください。

## 入院ケースについて

1) ケアマネ等から患者について情報提供がありますか。

[ねらい:ケアマネからの情報提供により入院中の治療等に役立てることができる]

1. ある

- 2. どちらかといえばある
- 3. どちらかといえばない 4. ない →3・4 と回答した場合は3) へ
- 2) ケアマネ等からの情報提供の手段について下記からあてはまるものを選択してください。 (複数回答可)

[ねらい:共通の様式である入院時情報提供書が活用されているか、他の連携手段は何かを確認する]

- 1. 様式 1 (入院時情報提供書)
- 2. 他の様式
- 3. MCS などの ICT ツール
- 4. 電話・面会 5. その他(
- )
- 3) 入院した患者についてケアマネ等とできるだけ早い段階で情報共有できていますか。

[ねらい:早い段階から情報共有することで退院に向けた準備や支援ができる]

1. できている 2. どちらかといえばできている 3. どちらかといえばできていない 4. できていない

4) 平均してどのくらいで情報共有できていると思いますか。

) 日〔前 または後〕※前又は後に○をご記入下さい。 入院(

- 5) 3) で3・4と回答した場合は理由を下記から選択してください。(複数回答可)
  - 1. 担当ケアマネがすぐに分からない

- 2. ケアマネからの情報を待っている
- 3. 忙しいためすぐに連絡を取り合うことができない 4. その他 (

# 退院ケースについて

4. その他(

退院ケースについて
6) 退院前にケアマネ等に患者情報や退院日等を連絡できていますか。
[ねらい:退院後に必要な支援や今後の方針等について早期に検討できる]
1. できている 2. どちらかといえばできている ➡1・2 と回答した場合は 7) へ
3. どちらかといえばできていない 4. できていない ➡3・4 と回答した場合は8) へ
7) 6) で 1・2 と回答した方は平均してどのくらいで情報提供できていると思いますか。
退院( )日〔 前 または 後 〕 ※前又は後に○をご記入下さい。
8) 6) で 3・4 と回答した場合は理由を下記から選択してください。(複数回答可)
1. 連絡が取れない 2. 忙しいため連絡できていない 3. その他(
9) 情報提供の際、様式 2(退院時情報提供書)を活用していますか。
[ねらい:共通の様式である退院時情報提供書が活用されているか、他の連携手段は何かを確認する]
1. 活用している 2. どちらかといえば活用している
3. どちらかといえば活用していない 4. 活用していない
10)9)で3・4 と回答した場合は理由を下記から選択してください。(複数回答可)
1. 他の様式を活用している 2. MCS などの ICT ツールを活用している
3. 電話・面会でやりとりしている 4. 忙しいため作成できない 5. その他 (
11)ケアマネ等へ退院調整に向けたカンファレンスの参加を促していますか。
[ねらい:退院後に必要な支援や今後の方針等について早期に検討できる]
1. 連絡している 2. どちらかといえば連絡している
3. どちらかといえば連絡していない 4. 連絡していない
12)11)で3・4 と回答した場合は理由を下記から選択してください。(複数回答可)
1. 感染症対策等の理由 2. 連絡が取れない
3. サマリー等で代用できている 4. その他 ( )
入退院支援等に関する連携について
13) 日ごろからケアマネ等と顔の見える関係づくりができていますか。
[ねらい:入退院支援時にスムーズな連携を図ることができる]
1. できている 2. どちらかといえばできている 3. どちらかといえばできていない 4. できていない
14) 13) で3·4 と同炫した堪会は冊中を下記から選択してください (複数同炫司)

)

1. 会う機会がない 2. 忙しそうで声をかけられない 3. 意識していない

)

)

15)	ケアマネがいない場合等で退院後の在宅生活に不安がある場合は地域包括支援センターま
	たは居宅介護支援事業所に相談するよう心がけていますか。

[ねらい: 退院後、円滑に在宅生活へ移行するために必要な支援を提供できる]

1. できている 2. どちらかといえばできている 3. どちらかといえばできていない 4. できていない

16) 15) で3・4と回答した場合は理由を下記から選択してください。(複数
---

1. 忙しいため 2. その他(

# 17) 入退院調整や連携について困ったこと、うまくいかなかったケースなどがあればご記入く ださい。

[ねらい:連携に関する課題を知り、改善策を検討する]

# ルールブックについて

#### 18) ルールがあることで、ケアマネ等との連携がスムーズになったと感じますか。

[ねらい:ルールを意識することでお互いの立場を理解し、スムーズな連携を図ることができる] 1. そう思う 2. どちらかといえばそう思う 3. どちらかといえばそう思わない 4. そう思わない

## 19) 18) で 3・4 と回答した場合は理由を下記から選択してください。(複数回答可)

1. ルールを知らない

2. ルールは知っているが、実行していない

)

3. 独自のルールで連携を取っている 4. その他(

#### 20) ルールブックが入退院支援を行うスタッフに周知されていますか。

[ねらい: ルールブックが周知されていればルールを意識してスムーズな連携を図ることができる]

1. 周知されている

- 2. どちらかといえば周知されている
- 3. どちらかといえば周知されていない 4. 周知されていない

### 21) 20) で3・4と回答した場合は理由を下記から選択してください。(複数回答可)

- 1. 担当が変更になるので周知が難しい 2. 周知方法が分からない
- 3. 独自のルールで連携している
- 4. その他(

#### 22) 様式 1・2(入退院時情報提供書)の内容について過不足があればご記入ください。

[ねらい:共通の様式をより使いやすく改善する]

ださい		<b>いただいた内容は</b>	<u>当者等)の内容に変</u> :ルールブックWEB ろ]		<u>:</u> らご記入<
入退院調	整業務の体制	について			
<u>のをす</u> [ねらい : 名	- <b>ベて選択してく</b> 外医療機関の業務体	ださい。(複数回		行っている職種で当	<u>てはまるも</u>
			3. 精神保健福祉士 7. 言語聴覚士		)
[ねらい: 名	予医療機関の連携室 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		1 <b>)を配置しています</b> 置状況を知ることができ		
	足 2. 必要だと		<b>から選択してください</b> 況に応じて対応できて		
※ 病院の力	方への質問は以上に	こなります。有床記	<b>診療所の方は 27)へお</b>	進みください。	

1. はい 2. いいえ(兼務している)